



2021年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年9月13日

上場会社名 正栄食品工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8079 URL https://www.shoeifoods.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)本多 市郎
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画部長 (氏名)加納 一徳 (TEL)03(3253)1529
 四半期報告書提出予定日 2021年9月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年10月期第3四半期の連結業績(2020年11月1日~2021年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年10月期第3四半期	75,620	△2.5	3,699	△0.6	3,780	△1.1	2,480	△4.4
2020年10月期第3四半期	77,615	△3.9	3,725	18.9	3,823	23.3	2,595	25.8

(注) 包括利益 2021年10月期第3四半期 3,347百万円(40.9%) 2020年10月期第3四半期 2,375百万円(60.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年10月期第3四半期	147.42	—
2020年10月期第3四半期	153.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年10月期第3四半期	76,558	43,707	56.0
2020年10月期	76,582	41,152	52.7

(参考) 自己資本 2021年10月期第3四半期 42,884百万円 2020年10月期 40,364百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年10月期	—	24.00	—	24.00	48.00
2021年10月期	—	24.00	—	—	—
2021年10月期(予想)	—	—	—	24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年10月期の連結業績予想(2020年11月1日~2021年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	△0.5	4,000	△4.7	4,000	△7.1	2,750	△1.7	163.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年10月期3Q	17,100,000株	2020年10月期	17,100,000株
2021年10月期3Q	268,504株	2020年10月期	274,615株
2021年10月期3Q	16,828,450株	2020年10月期3Q	16,862,009株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1) 経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)	当連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)	増減率
売上高	77,615	75,620	△2.5%
営業利益	3,725	3,699	△0.6%
経常利益	3,823	3,780	△1.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,595	2,480	△4.4%

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ワクチン接種が進展する一方、変異株の発生によりコロナ感染者の大きな減少にはつながらず緊急事態宣言が継続となり、不透明な状況が継続しました。

食品業界におきましては、コロナ禍の継続による内食化や健康志向への対応に加え、食品ロスの削減などのSDGs対応、コロナ禍や産地の干ばつの影響による値上げなどが行われました。

このような状況にあって当社グループは、茨城県坂東市で今春稼働を開始しました新ナッツ工場の安定稼働に努め、自社加工品の一層の充実・拡売による付加価値の向上に注力いたしました。

これらの結果、売上面については、第3四半期にはこれまで減少が続いておりました日本セグメントの売上が前年同期比増加に転じたことから、連結売上でも前年同期比増加となりました。ただし、第2四半期までの減少幅を埋めるまでには至らず、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比2.5%減の756億20百万円となりました。

利益面につきましては、売上総利益は前年同期比2.7%増の129億13百万円と堅調でしたが、運送費の増加などにより、販売費および一般管理費が4.1%増となりました。これらの結果、営業利益は前年同期比0.6%減の36億99百万円、経常利益は前年同期比1.1%減の37億80百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比4.4%減の24億80百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間の品目別の業績は次の通りであります。

(単位：百万円)

	前連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)		当連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)		前期比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
乳製品・油脂類	26,533	34.2%	25,881	34.2%	△652	△2.4%
製菓原材料類	11,381	14.7%	12,113	16.0%	731	6.4%
乾果実・缶詰類	25,077	32.3%	23,274	30.8%	△1,802	△7.1%
菓子・リテール商品類	14,387	18.5%	14,095	18.7%	△291	△2.0%
その他	235	0.3%	256	0.3%	20	8.6%
合計	77,615	100.0%	75,620	100.0%	△1,995	△2.5%

所在地別セグメントの経営成績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	日本	米国	中国	計		
売上高	68,971	5,729	4,702	79,402	△3,781	75,620
セグメント利益又は損失(△)	3,528	684	△218	3,993	△294	3,699

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△294百万円には、セグメント間消去△20百万円、全社費用△273百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

① 日本

当地域の売上高は、マロンペーストを中心とする栗製品、コンビニエンスストアなどへの国内仕入品販売、国内乳製品販売が好調に推移しました。また、リンゴやクランベリーなどのフルーツ加工品が前年のコロナ禍の影響による減少から回復しました。一方、国内乳製品在庫の余剰による輸入乳製品売上の減少、中国子会社からの仕入品であるシード類の輸出の減少、前年の巣ごもり需要の反動での菓子類の販売減などがあり、前年同期比1.0%減の689億71百万円となりました。

セグメント利益は、ナッツ、栗製品、フルーツ加工品などの利益が増加しましたが、菓子類については前年第4四半期の新工場稼働に伴う減価償却費増を吸収できず減益となり、輸入乳製品の利益も減少となりました。これらの結果、前年同期比1.3%減の35億28百万円となりました。

② 米国

当地域の売上高は、コロナ禍での健康志向の上昇などからリテール向けプルーン小袋品の日本向け輸出が増加しました。一方、クルミについては2020年産の収穫増と堅調な需要を背景に販売物量は増加しましたが、平均販売価格の前年同期比低下により売上額は減少となりました。また、収穫量減少によりプルーンの米国内売上が減少となりました。これらの結果、当地域の売上高は前年同期比7.1%減の57億29百万円となりました。

セグメント利益は、毎年第1四半期に計上している農園事業の採算が低下しましたが、製造工程の改善や販売戦略の奏功によるクルミの利益率の改善、好調な日本向けプルーン販売などから、前年同期比20.2%増の6億84百万円となりました。

③ 中国

当地域の売上高は、中国国内の自社工場を活用した中国国内での食品メーカー・問屋へのアーモンド、オレンジピールなどの販売が増加しましたが、コロナ禍の影響により入荷が制限された中国産シード類の欧州向け輸出売上減少が大きく、日本向けの輸出も減少となったことから、前年同期比16.2%減の47億2百万円となりました。

セグメント利益は、中国国内販売での採算は改善しましたが、欧州向けシード類輸出の大幅減少に加え、コロナ禍の影響により輸出にかかわる運賃が上昇したことなどもあり、2億18百万円のセグメント損失(前年同期は1億55百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ24百万円減少し、765億58百万円となりました。その主な要因は、流動資産については、「商品及び製品」が10億34百万円、「仕掛品」が4億37百万円それぞれ増加したものの、「現金及び預金」が2億15百万円、「受取手形及び売掛金」が13億11百万円、「原材料及び貯蔵品」が7億95百万円それぞれ減少したことから、前連結会計年度末に比べ12億10百万円減少し、452億30百万円となりました。固定資産は、有形固定資産が10億97百万円増加したことから、前連結会計年度末に比べ11億85百万円増加し、313億27百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ25億80百万円減少し、328億50百万円となりました。その主な要因は、流動負債については、「短期借入金」が6億81百万円、「1年内返済予定の長期借入金」が29億51百万円、「未払金」が7億64百万円、「未払法人税等」が7億19百万円、「賞与引当金」が4億36百万円それぞれ減少したことから、前連結会計年度末に比べ53億45百万円減少し、230億9百万円となりました。固定負債は、「長期借入金」が27億38百万円増加したことから、前連結会計年度末に比べ27億65百万円増加し、98億40百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ25億55百万円増加し、437億7百万円となりました。その主な要因は、「利益剰余金」が16億73百万円、「その他有価証券評価差額金」が1億47百万円、「為替換算調整勘定」が6億60百万円それぞれ増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年10月期の連結業績予想は、2020年12月14日に公表いたしました内容から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,426,858	9,211,625
受取手形及び売掛金	19,739,637	18,427,738
商品及び製品	13,144,770	14,179,194
仕掛品	649,076	1,086,918
原材料及び貯蔵品	2,139,529	1,343,769
前渡金	296,262	314,034
その他	1,049,597	677,041
貸倒引当金	△4,581	△9,560
流動資産合計	46,441,151	45,230,762
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,064,165	14,278,060
機械装置及び運搬具（純額）	6,048,055	6,143,229
工具、器具及び備品（純額）	255,236	277,530
土地	3,555,166	3,509,084
リース資産（純額）	143,659	110,322
建設仮勘定	3,103,868	947,183
その他（純額）	210,397	212,931
有形固定資産合計	24,380,550	25,478,343
無形固定資産		
ソフトウェア	102,409	129,330
その他	124,662	133,835
無形固定資産合計	227,071	263,165
投資その他の資産		
投資有価証券	3,322,924	3,556,755
保険掛金	78,949	81,240
繰延税金資産	465,027	171,503
長期前払金	1,303,436	1,488,837
その他	518,441	519,620
貸倒引当金	△154,578	△231,753
投資その他の資産合計	5,534,199	5,586,204
固定資産合計	30,141,821	31,327,713
資産合計	76,582,973	76,558,476

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,970,677	10,037,612
短期借入金	10,144,481	9,463,193
1年内返済予定の長期借入金	3,102,646	151,476
未払金	2,347,661	1,582,698
未払法人税等	865,861	146,027
賞与引当金	883,376	447,247
役員賞与引当金	14,617	7,580
その他	1,026,026	1,173,975
流動負債合計	28,355,347	23,009,809
固定負債		
長期借入金	5,588,697	8,327,478
繰延税金負債	146,988	193,369
退職給付に係る負債	779,310	782,072
役員退職慰労引当金	90,193	100,911
その他	470,113	436,912
固定負債合計	7,075,302	9,840,744
負債合計	35,430,649	32,850,554
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,379,736	3,379,736
資本剰余金	3,048,959	3,051,419
利益剰余金	33,379,214	35,052,330
自己株式	△949,422	△928,315
株主資本合計	38,858,488	40,555,169
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,416,533	1,563,576
繰延ヘッジ損益	△47,858	△39,714
為替換算調整勘定	180,300	840,717
退職給付に係る調整累計額	△43,280	△35,032
その他の包括利益累計額合計	1,505,694	2,329,547
非支配株主持分	788,140	823,204
純資産合計	41,152,323	43,707,921
負債純資産合計	76,582,973	76,558,476

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年11月1日 至2020年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年11月1日 至2021年7月31日)
売上高	77,615,922	75,620,879
売上原価	65,042,573	62,707,071
売上総利益	12,573,349	12,913,807
販売費及び一般管理費	8,848,219	9,214,279
営業利益	3,725,130	3,699,527
営業外収益		
受取利息	3,073	2,830
受取配当金	68,395	67,869
為替差益	33,879	-
持分法による投資利益	23,239	21,630
保険配当金	15,853	10,690
受取保険金	49,623	27,706
その他	61,931	91,388
営業外収益合計	255,996	222,115
営業外費用		
支払利息	145,153	102,446
為替差損	-	19,572
その他	12,415	18,627
営業外費用合計	157,568	140,646
経常利益	3,823,558	3,780,997
特別利益		
固定資産売却益	1,292	25,239
投資有価証券売却益	9,787	-
その他	-	0
特別利益合計	11,080	25,239
特別損失		
減損損失	34,760	-
固定資産除却損	21,490	32,167
固定資産売却損	65	1,300
固定資産解体費用	-	6,500
特別損失合計	56,316	39,967
税金等調整前四半期純利益	3,778,322	3,766,268
法人税、住民税及び事業税	1,095,284	979,908
法人税等調整額	49,393	263,796
法人税等合計	1,144,678	1,243,704
四半期純利益	2,633,644	2,522,563
非支配株主に帰属する四半期純利益	37,902	41,682
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,595,741	2,480,881

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)
四半期純利益	2,633,644	2,522,563
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△220,707	148,525
繰延ヘッジ損益	△70,816	8,144
為替換算調整勘定	28,241	660,417
退職給付に係る調整額	5,494	8,247
その他の包括利益合計	△257,787	825,335
四半期包括利益	2,375,856	3,347,898
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,338,755	3,304,733
非支配株主に係る四半期包括利益	37,101	43,165

- (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	日本	米国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	69,567,567	4,630,133	3,418,221	77,615,922	—	77,615,922
セグメント間の 内部売上高又は振替高	118,223	1,538,748	2,198,495	3,855,466	△3,855,466	—
計	69,685,791	6,168,881	5,616,716	81,471,389	△3,855,466	77,615,922
セグメント利益又は損失(△)	3,577,990	568,745	△155,870	3,990,864	△265,734	3,725,130

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△265,734千円には、セグメント間消去17,629千円、全社費用△283,363千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 「(会計方針の変更)」に記載のとおり第1四半期連結会計期間より「顧客との契約から生じる収益」(ASC第606号)を適用しております。この結果、従来の方法によった場合と比べて、米国のセグメント間の内部売上高又は振替高は、5,110,257千円減少しております。なお、セグメント利益又は損失(△)に与える影響はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	日本	米国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	68,655,289	3,734,412	3,231,177	75,620,879	—	75,620,879
セグメント間の 内部売上高又は振替高	315,865	1,994,836	1,471,011	3,781,713	△3,781,713	—
計	68,971,155	5,729,248	4,702,188	79,402,592	△3,781,713	75,620,879
セグメント利益又は損失(△)	3,528,390	684,096	△218,702	3,993,784	△294,256	3,699,527

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△294,256千円には、セグメント間消去△20,334千円、全社費用△273,922千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。